栄光の輝き

主を慕い求め ほめうた捧げ 偉大な王を拝します 宮に満ちている 栄光の輝き 溢れ 流れ 地に満ちる

へ 主の栄光の輝き放たれて 街を照らし 街を生かしてゆく 永遠の光 四方八方照らす

闇はこの光に打ち勝てない

満たしてくださる方

主よ私は飢え乾いて 今ここにきました 主よあなたに両手あげて 心からあがめます

※ 主よあなただけが 私を満たしてくださる方 主よあなただけに 賛美の歌を捧げます

きよい手をあげ

きよい手をあげ 賛美に満たされ 感謝の心で主をたたえよ

主をたたえよ 主をたたえよ 感謝の心で 主をたたえよ

Welcome あなたを

天と地は栄光を 大空はみ業を示す それでも あなたは私たちの賛美を 住まいとして選ばれる

WELCOME あなたを WELCOME 今むかえます 賛美の中にあなたはおられるから さあ手をあげ 声をあげて 今あなたをたたえます

5 祈りのガイドライン

- 1. 賛美と感謝の祈り ビリビ4の4~7
- 2. 悔い改めと主を慕い求める祈り 詩篇51
- 3. 個人的な願いの祈り ヨハネ15の7
- 4. とりなしの祈り 1テモテ2の1~4/エペソ4
 - ●大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ❷瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ❸クリスチャンが成長し、整えられ、用いられますように =教会員が恵まれて、礼拝・祈祷会・奉仕・献金・伝道ができますように
- 4水道者が与えられ、救われますように→受洗者
- 6教会近隣の方が集われますように
- **⑥**若い献身者が与えられますように
- ♥ジョイキッズとユースの働きが充実しますように
- ❸高齢の方々のフォローが十分になされますように
- **⑨**Seto Life Art Studio が用いられますように =ウクレレ・キッズ英語・ゴスペル・モンテッソーリ教室・音楽ミサなど
- ●50人→100人→200人と教会が成長しますように

5. 日本と世界とエルサレムの平和を願って...

- ●ウクライナとロシアの戦争が終わるように。
- ●日本の今後・未来のため。教育・経済・国際情勢。

信仰宣言

「私の家族は全員救われます」 「日本にはリバイバルが始まっています」 「私も用いられます」 「すべての問題は解決します」 「することなすこと、みな成功します」 「私のまわりには奇跡が起こります」 「すべてのことを感謝します」 「イエス様がご一緒ですから」 「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899 牧師: 倉知契 kei.kurachi@gmail.com



大和カルバリーチャペルの教会員 日本画家 久住友理さんの作品より

祈りの小径(こみち)

Number: 175 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せとものの 街の名所「**窯垣の小径**」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2 今日の聖書のことば ゆっくり読んで黙想しましょう。

ハガイ書2章1~9節

1 ダリヨス王の二年の七月二十一日に、主の言葉が預言者ハガイに臨んだ、

2「シャルテルの子、ユダの総督ゼルバベルと、ヨザダクの子、大祭司ヨシュア、および残りのすべての 民に告げて言え、

3『あなたがた残りの者のうち、以前の栄光に輝く主の家を見た者はだれか。あなたがたは今、この状態をどう思うか。これはあなたがたの目には、無にひとしいではないか。

4 主は言われる、ゼルバベルよ、勇気を出せ。ヨザ ダクの子、大祭司ヨシュアよ、勇気を出せ。主は言 われる。この地のすべての民よ、勇気を出せ。働け。 わたしはあなたがたと共にいると、万軍の主は言わ れる。

5 これはあなたがたがエジプトから出た時、わたしがあなたがたに、約束した言葉である。わたしの霊が、あなたがたのうちに宿っている。恐れるな。

6 万軍の主はこう言われる、しばらくして、いま一度、わたしは天と、地と、海と、かわいた地とを震う。 7 わたしはまた万国民を震う。万国民の財宝は、はいって来て、わたしは栄光をこの家に満たすと、万軍の主は言われる。

8 銀はわたしのもの、金もわたしのものであると、万軍の主は言われる。

9 主の家の後の栄光は、前の栄光よりも大きいと、 万軍の主は言われる。わたしはこの所に繁栄を与 えると、万軍の主は言われる』」。 **黙想**(Life Art Meditation) の時間 (感じたこと・恵まれたことをノートします)



4 みことばの解説

ダビデの幕屋三部作を終えて、「アップグレード説教」 も佳境を迎えています。今日は預言書ハガイから。

モーセの幕屋→ ダビデの幕屋 →ソロモンの神殿

ソロモンの神殿は、バビロン帝国による「エルサレム 陥落」でまったく焼き払われ、神殿の重要な器も略奪 され、人々はバビロンに捕囚されました(B.C.586年)。 こうして民は再び、「神の住まい」を失うのです。

バビロン帝国はのちにペルシャ帝国に代わります。ペルシャ帝国の「クロス王」は非常に寛容な政策を行って、世界中から捕囚された人々は故郷に帰れるようになります(エズラ記1章1節/イザヤ45章)。そして、イスラエルの民も、エルサレムに帰還し、壊滅した街を建て直し始めます(B.C.520)。しかし、神殿の再建は基礎を準備しただけで20年近く滞り、かわって街は少しずつ活気を取り戻し、人々は自分の家を建てていたのです。

そんな民に対して、もう一度神殿建設着手を呼びかけたのが預言者ハガイでした。そして民が建てたのが、第二神殿(政治的指導者ゼルバベル(ゾロバベルとも言う)/大祭司ヨシュア)と呼ばれます。

心を奮い立たせて、神様の働き(神殿建設)に一旦 着手したものの、なかなか進まない働き、思うように ならない状況に落ち込んでいた民に、ハガイは励まし のメッセージを語りました。それが今日の、ハガイ書2 章です!

- ●勇気を出せ、働け!
- ●私は栄光をこの家に満たす
- ●銀はわたしのもの、金もわたしのもの
- ●主の家の後の栄光は、前の栄光よりも大きい!

現実には、ソロモンが建てた神殿(第一神殿)とは比べられないほど質素な「主の家」が建て上がりました。 しかし、主はその栄光は前の栄光よりも大きいと約束されたのです。